

# CASBEE®-建築(新築)

## 評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版、CASBEE-埼玉県2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	センコー(株)加須PDセンター二期新築	階数	地上5F
建設地	埼玉県加須市中ノ目字下川棚7番	構造	S造
用途地域	市街化調整区域、防火指定なし	平均居住人員	200 人
地域区分	5地域	年間使用時間	2,600 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年7月 予定	評価の実施日	2017年6月18日
敷地面積	42,100(仮想敷地) m <sup>2</sup>	作成者	関東建設工業(株)一級建築士事務所
建築面積	17,926 m <sup>2</sup>	確認日	2017年6月18日
延床面積	51,491 m <sup>2</sup>	確認者	関東建設工業(株)一級建築士事務所



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.2**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.0**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

**LR のスコア = 3.3**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.2

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.5

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
敷地や建物の植栽条件に応じた適切な緑地づくりを行っている。		
<b>Q1 室内環境</b> 断熱材の強化により外皮性能を上げるなど温熱環境に配慮している。 F☆☆☆☆建材を全面的に採用し、全館禁煙とするなど、空気質環境にも十分配慮している。	<b>Q2 サービス性能</b> 階高を高く設定し、壁長さ比率を小さくすることにより、空間にゆとりをもたせている。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 敷地や建物の植栽条件に応じた適切な緑地づくりを行っている。
<b>LR1 エネルギー</b> LED照明を採用するなど、設備システムの高効率化に配慮している。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 節水コマなどに加えて、節水型機器、擬音装置などの省水型機器を用い水資源を保護している。	<b>LR3 敷地外環境</b> ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率を87%とし、地球温暖化への配慮をしている。 燃焼器具を採用せず、大気汚染の防止に配慮している。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される